

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 …………… 詩篇 50:15
- \*賛美 …………… 29番 いざ、聖徒よ
- \*交読文 …………… 50番
- \*使徒信条 …………… 会衆一同
- \*頌栄 …………… 172番 雨をふりそそぎ
- 礼拝のための祈り …… 増田晴子 先生
- 賛美 …………… 234番 世にもとうとく清きふみあり
- ワースhipダンス …… ゴスペル・ア・ボイス
- メッセージ …………… ききんの時代に養われ、神のご用に用いられる人(1列王記 17:8-16)
- 御言葉を適用する祈り… 会衆一同
- 特別賛美 …………… 主を望みましょう 1285
- 幸せと成功の宣言文 …… 会衆一同
- 献金感謝の祈り …… 関野久美子 伝道師
- 報告 ……………
- \*主の祈り …………… 会衆一同
- \*祝祷 …………… パスター

天声教会は

- 御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- 主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- 全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- 受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(第二テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(ご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

苦難の日にはわたしを呼び求めよ。わたしは\_\_\_\_を助け出そう。\_\_\_\_はわたしをあがめよう。(詩篇 50:15)

そういうわけだから、何を食べるか、何を飲むか、何を着るか、などと言って心配するのはやめなさい。こういうものはみな、異邦人が切に求めているものなのです。しかし、\_\_\_\_の天の父は、それがみな\_\_\_\_に必要であることを知っておられます。だから、神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。だから、あすのための心配は無用です。あすのことはあすが心配します。労苦はその日その日に、十分あります。(マタイ 6:31-34)

むかし、シドンのツアレファテという町に、一人のやもめが住んでいました。彼女は夫を失い、収入を失い、しかもその時代は、とても大変な時代でした。まことの神様を恐れ敬う人があまりにもおらず、天は閉ざされ、手に入るものはどんどん減って行ったのです。人々はそれぞれ、自分がおがむ偶像の神々に頼みますが、なんの効果もありません。そんな中、彼女だけは、イスラエルの神、主を信じ、祈っておりました。「神様どうか助けてください。もう一回分の食べ物しか残ってありません。せめてこの子だけでも生かして下さい。」彼女はそう祈って、最後の食事を調理するための薪を集めに、町の門のところに行きました。

そこに、一人の男性が近づいて来ます。彼は毛の衣を着て革の帯を締めておりました。彼女は、彼の風貌や雰囲気を見ると、この人は神の人だ、と感じました。事実彼は、旧約で最も偉大な預言者エリヤでした。彼は、彼女に言いました。「ほんの少しの水を持って来てください。」水はこのご時世、とても貴重です。けれども彼女は、彼のために、水を取りに行こうとしました。ここに、彼女の高貴な品性が垣間見られます。どんなに貧しく苦しくても、神の人を大切に。たとえ持っている財産がわずかでも、それを神の人のために用いる。このような品性を持つ信仰者を、神様は天からしっかり見ておられ、覚えておられるのです。しかも彼は、さらに追い打ちをかけるような言葉を言います。「一口のパンも持って来てください。」彼女は、正直に答えます。「あなたの神、【主】は生きておられます。私は焼いたパンを持っておりません。ただ、かめの中に握りの粉と、つぼにほんの少しの油があるだけです。ご覧のとおり、二、三本のたきぎを集め、帰って行って、私と私の息子のためにそれを調理し、それを食べて、死のうとしているのです。」この言葉から、彼女が信仰者であった事、そして、この男性が神の人であると認めていた事がわかります。彼女は正直に全部、神の人に打ち明けました。すると、彼は言います。「恐れてはいけません。行って、あなたが言ったようにしなさい。しかし、まず、私のために小さなパン菓子を作り、持って来なさい。」これは、とても理不尽に聞こえたかもしれませんが、しかし、彼がそう言ったのには、理由がありました。実は、預言者エリヤがわざわざイスラエルを離れて、この異邦の町へ来た目的は、他の誰でもなく、「彼女に」会うためでした。神様は天からあまねく見ておられ、彼女の誠実な信仰をご存知であり、しかも神様は、彼女を通して、この偉大な預言者を長らく養うために、わざわざエリヤを彼女のところへと遣わしたのでした。一体どうして、今にも死にそうな程の貧しいやもめが、神の預言者を長く養う事ができるのでしょうか？それは、他でもありません。「神様の、おことばを信じて、そのとおりにする事」によってです。これが何よりも素晴らしい性質であり、たとえどんなに貧しく弱くても、神様のために素晴らしい働きができるのです。

エリヤは、さらに言葉をつづけます。『イスラエルの神、主が、こう仰せられるからです。『主が地の上に雨を降らせる日までは、そのかめの粉は尽きず、そのつぼの油はなくなるらない。』』彼女はこの言葉を、神であられる主が、他でもなく「自分に」向けて仰せられたお言葉として受け、希望を持つことができました。それで彼女は、薪を持ち帰り、いつものように料理台の前に立ちます。かめから最後の粉を出し、壺の油をその上に注ぎ尽くしました。お腹を空かせた息子は、見えています。今、最後の料理をしている事が、息子にもわかります。母はそんな息子に気づき、彼に向かって言います。「あの方が先です…!」彼女は、神様のお言葉を信じ、従いました！御言葉に従った事実が、後の明暗をくっきり分けるのです。こうして1つのパン菓子が焼き上がりました。彼女はそれを、預言者のところに持っていきました。預言者は彼女に言います。「ほら、台所に行って見てみなさい。神様が御言葉通りにしてくださったかどうか。」二人が台所に行って、見てみると、本当に、神様が言った通りでした！空っぽになったはずのかめは尽きておらず、つぼの油もなくなっておりませんでした。こうして彼らの命は一日、つなぎました。この奇跡は、一日限りではなく、その翌日も、そのまた翌日も続き、こうして彼らは長い間、養われたのです。

今日、皆さんに伝えたいことは、1つです。それは、「神様のお言葉に従う性質こそ、何よりも大事」だと言うことです。その性質を持つてる人をこそ、神様は困難な時代にも助けられるばかりでなく、神様の重要な働きをお手伝いするようになるのです。大きな力や持ち物がなくても、いいのです。神様はそのような人に、助ける人や物、事を遣わし、しかも、神様の偉大な働きへと用いられるのです。あなたの神、主は、生きておられます！主は私達の日々の小さな従順を見ておられ、全ての必要も見ておられ、それを満たして下さい。さるばかりでなくこの「霊的ききん」の時代を大きく動かすために、働きの一旦を担わせて下さるのです。

第21巻6号 2026年2月8日

# 横浜天声キリスト教会

## 集会案内

主日礼拝(日曜)

日本語礼拝 礼拝 11:30  
English Service 14:30

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～  
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～

火～木 夜の祈祷会 19:00～

水曜礼拝

1部 13:00～

2部 19:00～

金曜祈祷会 19:00～



各礼拝はインターネットでライブ中継しております  
[youtube.com/c/横浜天声キリスト教会](https://youtube.com/c/横浜天声キリスト教会)

〒231-0058

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストークタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voice.of.christ.yokohama/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)

## アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅

6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分

JR・関内駅より徒歩10分

京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

大通公園沿い、伊勢佐木警察署の向かいにあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



天をひらく祈り



Home Page



担任: 林和也牧師 川合ゆきえ牧師 増田高章牧師